

待合せ設定

話中時待ち合わせの設定は、「20.待合せ設定」と「21.リアルタイム待合せ数設定」の2種類があります。

21.待合せ設定	曜日や時間帯などでスケジュールを組み、待合せ可能数、待合せ時間を変更できます。
22.リアルタイム待合せ数設定	リアルタイムに待合せ可能数、待合せ時間、ガイダンスを変更できます。 P206を参照してください。

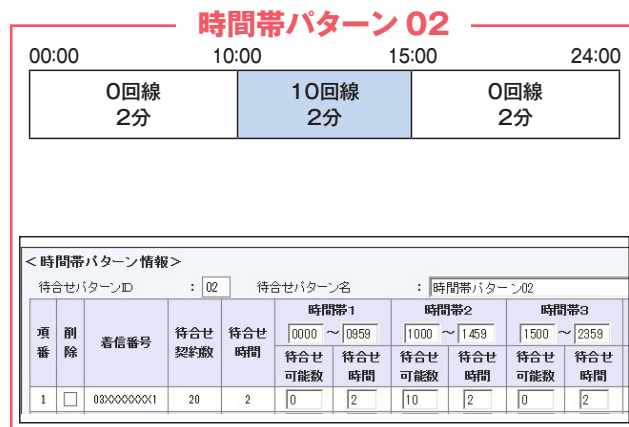
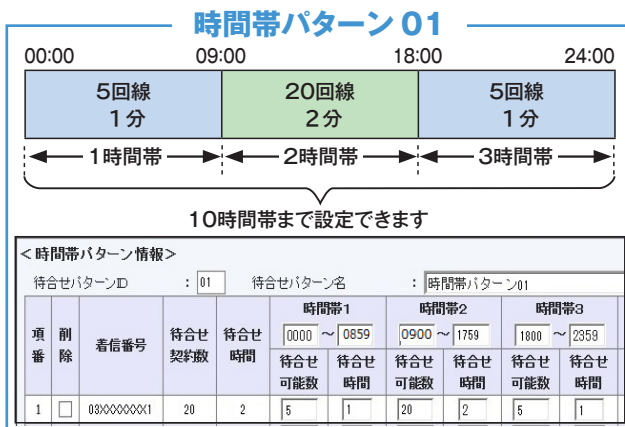
！ ご注意 必ずお読みください。

- 「21.リアルタイム待合せ数設定」で待合せ実施を「実施無」に設定している場合、「20.待合せ設定」で設定していても、機能しません。「21.リアルタイム待合せ数設定」はP195を参照してください。

待合せ設定は、「時間帯パターン」と「スケジュール」の2つを組み合わせて設定します。

時間帯パターン

1日のスケジュールを、1分単位で10時間帯まで設定できます。



！ ご注意 必ずお読みください。

- 「時間帯パターンに設定されていない時間帯がある場合の動作について」の詳細はP182を参照してください。
- 「時間帯パターンに設定されていない着信番号がある場合の動作について」の詳細はP183を参照してください。

スケジュール

<曜日・祝日スケジュール>または<カレンダースケジュール>ごとに時間帯パターンを設定できます。

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
時間帯パターン02	時間帯パターン01	時間帯パターン01	時間帯パターン01	時間帯パターン01	時間帯パターン01	時間帯パターン02

待合せスケジュール情報変更業務

サービス番号 : 0120XXXXXX
契約者名 : NTTコミュニケーションズ株式会社

<スケジュール情報> ※曜日と祝日のスケジュールは通年の設定となります。
※曜日と祝日のスケジュールを設定する場合は右の保存ボタンを押してください。 保存

<曜日・祝日スケジュール>

<カレンダースケジュール> ※待合せスケジュールにてカレンダースケジュールを設定する場合は、ご契約の電話番号すべてを設定してください。
※カレンダースケジュールを設定する場合は右の保存ボタンを押してください。 保存

2016年2月
2016年3月
2016年4月
2016年5月
2016年6月
2016年7月
2016年8月
2016年9月
2016年10月
2016年11月
2016年12月
2017年1月
2017年2月

2016年7月

1 2
3 4 5 6 7 8 9
10 11 12 13 14 15 16
17 18 19 20 21 22 23
24 25 26 27 28 29 30
31

<期間設定>
(yyyy/mm/dd)~(yyyy/mm/dd) (待合せパターンID) 保存

<時間帯パターン情報> 新規作成

順番	パターンID	パターン名	パターン変更	着信番号追加
1	01	時間帯パターン01	パターン変更	着信番号追加
2	02	時間帯パターン02	パターン変更	着信番号追加
3	03	時間帯パターン03	パターン変更	着信番号追加

上表のように時間帯パターンを設定する場合、<曜日スケジュール>を設定します。

スケジュール設定の可能なメニューとスケジュールの優先順位については、P92を参照してください。



ご注意 必ずお読みください。

スケジュールを組み合わせて利用する場合

曜日スケジュール、祝日スケジュール、カレンダースケジュールが重複している場合は、1.カレンダースケジュール、2.祝日スケジュール、3.曜日スケジュールの順番で設定が優先されます。

<祝日の設定について>

祝日を設定すると、全ての祝日に反映されます。ただし、日曜日が祝日の場合、振替休日が祝日となり、日曜日は曜日スケジュールまたはカレンダースケジュールに設定されている時間帯パターンが動作します。

例) 下記のようにスケジュール設定した場合

- ・1月1日は曜日スケジュールの日曜日に設定している時間帯パターン「02」が動作
- ・1月2日は祝日スケジュールに設定している時間帯パターン「03」が動作
- ・1月9日はカレンダースケジュールに設定している時間帯パターン「02」が動作

祝日スケジュール

待合せスケジュール情報変更業務

サービス番号 : 0120XXXXXX
契約者名 : NTTコミュニケーションズ株式会社

<スケジュール情報> ※曜日と祝日のスケジュールは通年の設定となります。
※曜日と祝日のスケジュールを設定する場合は右の保存ボタンを押してください。 保存

<曜日・祝日スケジュール>

<カレンダースケジュール> ※待合せスケジュールにてカレンダースケジュールを設定する場合は、ご契約の電話番号すべてを設定してください。
※カレンダースケジュールを設定する場合は右の保存ボタンを押してください。 保存

2016年2月
2016年3月
2016年4月
2016年5月
2016年6月
2016年7月
2016年8月
2016年9月
2016年10月
2016年11月
2016年12月
2017年1月
2017年2月

2017年1月

1 2 3 4 5 6 7
8 9 10 11 12 13 14
15 16 17 18 19 20 21
22 23 24 25 26 27 28
29 30 31

<期間設定>
(yyyy/mm/dd)~(yyyy/mm/dd) (待合せパターンID) 保存

<時間帯パターン情報> 新規作成

順番	パターンID	パターン名	パターン変更	着信番号追加
1	01	時間帯パターン01	パターン変更	着信番号追加
2	02	時間帯パターン02	パターン変更	着信番号追加
3	03	時間帯パターン03	パターン変更	着信番号追加

**ご注意 必ずお読みください。****時間帯パターンに設定されていない時間帯がある場合の動作について**

時間帯パターンに設定されていない時間帯は、「21.リアルタイム待合せ数設定」が機能します。

	待合せ可能数	待合せ時間
「21.リアルタイム待合せ数設定」	18回線	1分
「20.待合せ設定」 時間帯パターン(09:00~18:00)	15回線	2分

00:00			24:00
18回線 1分			
00:00	09:00	18:00	24:00
設定なし	15回線 2分	設定なし	

実際の待合せ可能数、
待合せ時間は

00:00	09:00	18:00	24:00
18回線 1分	15回線 2分	18回線 1分	

時間帯パターンに設定されていない着信番号がある場合の動作について

曜日スケジュール、祝日スケジュール、カレンダースケジュールが重複している場合は、1.カレンダースケジュール、2.祝日スケジュール、3.曜日スケジュールの順番で設定が優先されます。ただし、カレンダースケジュールの時間帯パターンに設定されていない着信番号は、祝日スケジュールで機能します。祝日スケジュールの時間帯パターンにも設定されていない着信番号は、曜日スケジュールで機能します。

例) 2016年5月5日(木曜日)〈こどもの日〉を下記のように設定していた場合

<カレンダースケジュール>

2016年5月5日に「時間帯パターン01」を設定

<祝日スケジュール>

「時間帯パターン02」を設定

<曜日スケジュール>

「時間帯パターン03」を設定

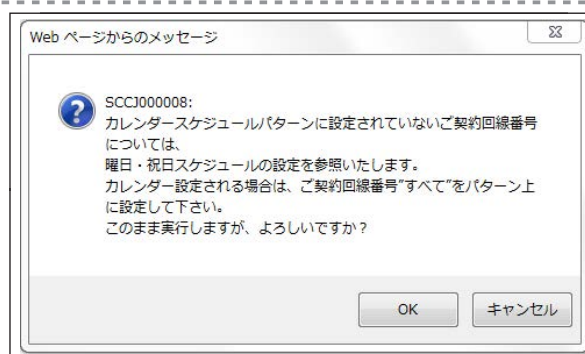
時間帯パターン 01	時間帯パターン 02	時間帯パターン 03
[03XXXXXXXX1] 00:00 09:00 18:00 24:00 5回線 1分 20回線 2分 5回線 1分 [03XXXXXXXX2] 00:00 24:00 設定なし [03XXXXXXXX3] 00:00 24:00 設定なし	[03XXXXXXXX1] 00:00 10:00 15:00 24:00 0回線 1分 10回線 1分 0回線 1分 [03XXXXXXXX2] 00:00 10:00 15:00 24:00 0回線 2分 7回線 2分 0回線 2分 [03XXXXXXXX3] 00:00 24:00 設定なし	[03XXXXXXXX1] 00:00 24:00 15回線 1分 [03XXXXXXXX2] 00:00 24:00 10回線 2分 [03XXXXXXXX3] 00:00 24:00 5回線 2分

実際の待合せ可能数、
待合せ時間は

[03XXXXXXXX1] 00:00 09:00 18:00 24:00 5回線 1分 20回線 2分 5回線 1分	カレンダースケジュールが優先して、機能します。
[03XXXXXXXX2] 00:00 10:00 15:00 24:00 0回線 2分 7回線 2分 0回線 2分	カレンダースケジュールには設定がないので、 祝日スケジュールが機能します。
[03XXXXXXXX3] 00:00 24:00 5回線 2分	カレンダースケジュールおよび祝日スケジュールに は設定がないので、曜日スケジュールが機能します。

着信番号によって機能するスケジュールが異ならないように、時間帯パターンには全ての着信番号を設定してください。

参考 スケジュールを設定・変更しようとした場合、次のメッセージが表示されます。



**ご注意ください。必ずお読みください。**

待ち合わせ対象の回線は下記のとおりです。

端末種別	フリーダイヤル	フリーダイヤル・インテリジェントサービス
NTT地域(NTT東日本・NTT西日本の一般回線)	○	○
NTT地域公衆(公衆電話)	○	○
携帯電話	×	○
他社直収(NTT東西のひかり電話・他社直収など)	×	×
衛星電話	×	×
NTTCom電話(IPVoice0AJ番号)	○	○
NTTCom電話(050)	×	×
他社電話(050)	×	×

※待ち合わせ対象外の回線は、FD話中となります。

※デジタル通信モードは待ち合わせの対象となりません。

- PSTNマイグレーション(固定電話のIP化)に伴い変更になるオプションについて
【2023年7月～2024年12月変更予定】

フリーダイヤル、インテリジェントサービス共通

NTTCom電話(IPVoice0AJ番号)は

切替前 <×: 待ち合わせ対象外>

切替後 <○: 待ち合わせ対象> となります。

時間外案内ガイダンスまたは受付先変更をご利用のお客さまへ

話中時待ち合わせは機能せず、時間外案内ガイダンスまたは受付先変更が機能します。

回線数変更をご利用のお客さまへ

同時接続可能数を「0」設定した場合にも話中時待ち合わせが機能し、待ち合わせ時間超過後、切断されます。同時接続可能数を「0」にする場合は、「20待合せ設定」および「21.リアルタイム待合せ数設定」で話中時待ち合わせの設定を解除してください。

話中時迂回をご利用のお客さまへ

話中時迂回が優先して機能します。迂回先が全て話し中の場合は、迂回元の話中時待ち合わせが機能します。

話中時ガイダンスをご利用のお客さまへ

話中時ガイダンスは流れず、話中時待ち合わせが機能します。ただし、待合せ可能数を超過した場合は、話中時ガイダンスが流れます。

インテリジェントサービスでのLS話中の場合の動作について

- PSTNマイグレーション(固定電話のIP化)に伴い変更になるオプションについて
【2023年7月～2024年12月変更予定】

- ・切替前

着信先がLS話中の場合、待ち合わせBGMが途切れ、3～4秒の無音時間が発生します。

待ち合わせ後、コール接続時にLS話中に3回以上遭遇した場合は、待ち合わせ設定時間内であっても「待ち合わせ時間超過ガイダンス」を流し、切断します。(特にPBX側での離席管理による内線話中の場合などが該当しますので注意が必要です)

- ・切替後

上記の注意事項は無くなります。

待合せ設定とリアルタイム待合せ数設定を同時に設定した場合

「20.待合せ設定」と「21.リアルタイム待合せ数設定」を同時に設定した場合、待合せ可能数は少ないほうが機能します。また、待合せ時間は「20.待合せ設定」の設定時間が機能します。

●「20.待合せ設定」の設定

00:00	09:00	18:00	24:00
0回線 1分	10回線 2分	0回線 1分	

●「21.リアルタイム待合せ数設定」の設定

12時に待合せ可能数を5回線、待合せ時間を1分に変更

00:00	12:00	24:00
10回線 2分	5回線 1分	

実際の待合せ可能数、
待合せ時間は

●実際の待合せ可能数と待合せ時間

00:00	09:00	12:00	18:00	24:00
0回線 1分	10回線 2分	5回線 2分	0回線 1分	

<待合せ可能数> 12:00～18:00は、リアルタイム待合せ数設定で設定した待合せ可能数のほうが少ないため、5回線となります。
18:00～24:00は待合せ設定で設定した待合せ可能数のほうが少ないため、0回線となります。
<待合せ時間> 待合せ設定が優先されますので、12:00～18:00は2分、18:00～24:00は1分となります。

ガイドンスの内容については、P334「ガイドンス一覧」を参照してください。

20-1 時間帯パターンを変更・廃止する

◆次の変更例で、時間帯パターンを変更・廃止する方法について説明します。

変更例

サービス番号「0120XXXXXX」

時間帯パターン(パターンID:01、パターン名:平日用)の設定内容を次のように変更・廃止します。

着信番号「03XXXXXXX1」を変更、着信番号「03XXXXXXX2」を追加します。

着信番号「03XXXXXXX1」の設定

00:00	09:00	18:00	24:00
0回線 1分	10回線 1分	0回線 1分	



00:00	09:00	20:00	24:00
0回線 1分	15回線 2分	0回線 1分	

着信番号「03XXXXXXX2」の設定

00:00	24:00
設定なし	



00:00	09:00	20:00	24:00
0回線 2分	5回線 2分	0回線 2分	

画面を表示するには

カスコン業務メニュー

01. 運用状況



02. スケジュール変更

05. 待合せスケジュール変更



待合せスケジュール情報変更業務

サービス番号 : 0120XXXXXX
契約者名 : NTTコミュニケーションズ株式会社

<スケジュール情報> ※曜日と祝日のスケジュールは連年の設定となります。
※曜日と祝日のスケジュールを設定する場合は右の保存ボタンを押してください。 保存

<曜日・祝日スケジュール>
祝日: 日曜 月曜 火曜 水曜 木曜 金曜 土曜

<カレンダースケジュール> ※待合せスケジュールにてカレンダースケジュールを設定する場合は、ご契約回線番号すべてを設定してください。
※カレンダースケジュールを設定する場合は右の保存ボタンを押してください。 保存

2016年2月 2016年3月 2016年4月 2016年5月 2016年6月 2016年7月 2016年8月 2016年9月 2016年10月 2016年11月 2016年12月 2017年1月 2017年2月

<期間設定>
(yyyy/mm/dd) ~ (yyyy/mm/dd) (待合せ/パターンID) 保存

<時間帯パターン情報> 新規作成

項番	パターンID	パターン名	パターン変更	着信番号追加
1	01	平日用	パターン変更	着信番号追加
2	02	休日用	パターン変更	着信番号追加

時間帯パターンを変更する場合

1

該当の「パターン変更」ボタンをクリックします。

→ 選択した時間帯パターン情報が表示されます。

2

<時間帯パターン情報>に必要な項目を入力します。(画面A)

●時間帯2の「終了時間」に「1959」と入力します。

「待合せ可能数」に「15」、「待合せ時間」に「2」と入力します。

●時間帯3の「開始時間」に「2000」と入力します。

3

「保存」ボタンをクリックします。(画面B)

→ 「正常に終了しました。」メッセージが表示され、時間帯パターン情報が更新されます。

参考 時間帯の区切りは全ての着信番号で共通になります。着信番号によって時間帯を個別に設定することはできません。

参考 着信番号を削除する場合は、「削除」チェックボックスにチェックをつけ、「保存」ボタンをクリックします。

参考 設定項目の詳細については、P190「補足」を参照してください。

参考 ガイドランスの変更は「21.リアルタイム待合せ数設定」で変更できます。

待合せスケジュール情報変更業務

サービス番号 : 0120XXXXXX
契約者名 : NTTコミュニケーションズ 株式会社

<時間帯パターン情報>

待合せパターンID : 01 待合せパターン名 : 平日用

項番	削除	着信番号	待合せ契約数	待合せ時間	時間帯1		時間帯2		時間帯3		時間帯4		時間帯5	
					待合せ可能数	待合せ時間	待合せ可能数	待合せ時間	待合せ可能数	待合せ時間	待合せ可能数	待合せ時間		
1	☐	03XXXXXXX1	200	2	0	1	15	2	0	1				

着信番号を追加する場合

4

該当の「着信番号追加」ボタンをクリックします。

→ 選択した時間帯パターン情報が表示されます。

5

「検索」ボタンをクリックします。

→ 画面下に着信番号が表示されます。

参考 すでに時間帯パターン内に設定している着信番号は表示されません。

6

着信番号「03XXXXXXXX2」に必要な項目を入力します。(画面A)

- 時間帯1の「待合せ可能数」に「0」、「待合せ時間」に「2」と入力します。
- 時間帯2の「待合せ可能数」に「5」、「待合せ時間」に「2」と入力します。
- 時間帯3の「待合せ可能数」に「0」、「待合せ時間」に「2」と入力します。

7

「保存」ボタンをクリックします。(画面B)

→ 「正常に終了しました。」メッセージが表示され、時間帯パターン情報が更新されます。

参考 50件以上の場合は、「次検索」ボタンをクリックしてください。

待合せスケジュール情報変更業務

サービス番号 : 0120XXXXXX
契約者名 : NTTコミュニケーションズ株式会社

<スケジュール情報> ※曜日と祝日のスケジュールは通年の設定となります。
※曜日と祝日のスケジュールを設定する場合は右の保存ボタンを押してください。 保存

<曜日・祝日スケジュール>
祝日 日曜 月曜 火曜 水曜 木曜 金曜 土曜

<カレンダースケジュール> ※待合せスケジュールにてカレンダースケジュールを設定する場合は、ご契約回数番号すべてを設定してください。
※カレンダースケジュールを設定する場合は右の保存ボタンを押してください。 保存

2016年2月
2016年3月
2016年4月
2016年5月
2016年6月
2016年7月
2016年8月
2016年9月
2016年10月
2016年11月
2016年12月
2017年1月
2017年2月

<期間指定>
(yyyy/mm/dd)~(yyyy/mm/dd) (待合せ) (ターンID) 保存

<時間帯パターン情報> 新規作成

項番	パターンID	パターン名	パターン変更	着信番号追加
1	01	平日用	パターン変更	着信番号追加
2	02	休日用	パターン変更	着信番号追加

待合せスケジュール情報変更業務

サービス番号 : 0120XXXXXX
契約者名 : NTTコミュニケーションズ株式会社
頭だし着信番号 : 検索 次検索

<時間帯パターン情報>
待合せパターンID : 01 待合せパターン名 : 平日用

項番	削除	着信番号	待合せ契約数	待合せ時間	時間帯1 0000 ~ 0859 待合せ可能数 待合せ時間	時間帯2 0900 ~ 1959 待合せ可能数 待合せ時間	時間帯3 2000 ~ 2359 待合せ可能数 待合せ時間	時間帯4 待合せ可能数 待合せ時間	時間帯5 待合せ可能数 待合せ時間	時間帯6 待合せ可能数 待合せ時間
1	☐	03XXXXXXXX2	10	2	0	2	5	2	0	2
2	☐	03XXXXXXXX3	5	2						

便利な
使い方

- 「頭だし着信番号」に半角9～11桁を入力すると、該当の着信番号以降を表示します。

待合せスケジュール情報変更業務

サービス番号 : 0120XXXXXX
契約者名 : NTTコミュニケーションズ株式会社

<時間帯パターン情報>
待合せパターンID : 01 待合せパターン名 : 平日用

項番	削除	着信番号	待合せ契約数	待合せ時間	時間帯1 0000 ~ 0859 待合せ可能数 待合せ時間	時間帯2 0900 ~ 1959 待合せ可能数 待合せ時間	時間帯3 2000 ~ 2359 待合せ可能数 待合せ時間	時間帯4 待合せ可能数 待合せ時間	時間帯5 待合せ可能数 待合せ時間	時間帯6 待合せ可能数 待合せ時間
1	☐	03XXXXXXXX2	10	2	0	2	5	2	0	2
2	☐	03XXXXXXXX3	5	2						



ご注意 必ずお読みください。

- 時間帯パターンを有効にするには、スケジュールに設定する必要があります。スケジュールの変更については、P191を参照してください。
- 時間帯パターンに設定されていない時間帯は、「21.リアルタイム待合せ数設定」が機能します。
- 時間帯パターンには、全ての着信番号を設定してください。詳細はP181を参照してください。
- 「開始時間」、「終了時間」は1分単位で設定できます。「終了時間」は、設定したい時間の1分前を設定します。例えば、正午～午後1時に設定したい場合は、「開始時間」に「1200」、「終了時間」に「1259」と設定します。

待合せスケジュール情報変更業務

サービス番号 : 0120XXXXXX
契約者名 : NTTコミュニケーションズ株式会社

<スケジュール情報> ※曜日と祝日のスケジュールは連年の設定となります。
※曜日と祝日のスケジュールを設定する場合は右の保存ボタンを押してください。 保存

<曜日・祝日スケジュール>
☐ 祝日 ☐ 日曜 ☐ 月曜 ☐ 火曜 ☐ 水曜 ☐ 木曜 ☐ 金曜 ☐ 土曜

<カレンダースケジュール> ※待合せスケジュールにカレンダースケジュールを設定する場合は、ご契約回線番号すべてを設定してください。
※カレンダースケジュールを設定する場合は右の保存ボタンを押してください。 保存

2016年2月
2016年3月
2016年4月
2016年5月
2016年6月
2016年7月
2016年8月
2016年9月
2016年10月
2016年11月
2016年12月
2017年1月
2017年2月

<期間設定>
 (yyyy/mm/dd) ~ (yyyy/mm/dd) (待合せパターンID) 保存

<時間帯パターン情報> 新規作成

項番	パターンID	パターン名	パターン変更	着信番号追加
1	01	平日用	パターン変更	着信番号追加
2	02	休日用	パターン変更	着信番号追加

時間帯パターンを廃止する場合

8

該当の「**パターン変更**」ボタンをクリックします。

→ 選択した時間帯パターン情報が表示されます。

待合せスケジュール情報変更業務

サービス番号 : 0120XXXXXX
契約者名 : NTTコミュニケーションズ 株式会社

<時間帯パターン情報> 保存 閉じる ヘルプ

待合せパターンID : 01 待合せパターン名 : 平日用

項番	着信番号	待合せ時刻数	待合せ時間	時間帯1 待合せ時刻数 待合せ時間	時間帯2 待合せ時刻数 待合せ時間	時間帯3 待合せ時刻数 待合せ時間	時間帯4 待合せ時刻数 待合せ時間	時間帯5 待合せ時刻数 待合せ時間	時間帯6 待合せ時刻数 待合せ時間	時間帯7 待合せ時刻数 待合せ時間
1	0000000001	200	2	0	2	10	2	0	2	
2	0000000002	100	2	0	2	5	2	0	2	

9

「**廃止**」チェックボックスにチェックを付けます。(画面A)

10

「**保存**」ボタンをクリックします。(画面B)

→ 「正常に終了しました。」メッセージが表示され、時間帯パターンが廃止されます。

参考 スケジュールに設定されている時間帯パターンを廃止することはできません。スケジュールの変更については、P191を参照してください。



【重要】必ずお読みください。

- 時間帯パターンを有効にするには、スケジュールに設定する必要があります。スケジュールの変更については、P191を参照してください。
- 時間帯パターンに設定されていない時間帯は、「21.リアルタイム待合せ数設定」が機能します。
- 時間帯パターンには、全ての着信番号を設定してください。詳細はP183参照してください。
- 「開始時間」、「終了時間」は1分単位で設定できます。「終了時間」は、設定したい時間の1分前を設定します。例えば、正午～午後1時に設定したい場合は、「開始時間」に「1200」、「終了時間」に「1259」と設定します。

20-2 時間帯パターンを照会する

◆次の照会例で、時間帯パターンの設定内容を照会する方法について説明します。

照会例

サービス番号「0120XXXXXX」

時間帯パターン（パターンID:01、パターン名:平日用）の設定内容を照会します。

着信番号「03XXXXXXXX1」の設定

00:00 09:00 20:00 24:00

0回線 1分	15回線 2分	0回線 1分
-----------	------------	-----------

着信番号「03XXXXXXXX2」の設定

00:00 09:00 20:00 24:00

0回線 2分	5回線 2分	0回線 2分
-----------	-----------	-----------

画面を表示するには

カスコン業務メニュー

01. 運用状況

01. スケジュール照会

05. 待合せスケジュール照会

待合せスケジュール情報照会業務

サービス番号 : 0120XXXXXX
契約者名 : NTTコミュニケーションズ株式会社

<スケジュール情報> ※曜日と祝日のスケジュールは通年の設定となります。

<曜日・祝日スケジュール> 保存

祝日 ☐ 日曜 ☐ 月曜 ☐ 火曜 ☐ 水曜 ☐ 木曜 ☐ 金曜 ☐ 土曜 ☐

<カレンダースケジュール> 過去スケジュール照会 保存

2016年2月 2016年3月 2016年4月 2016年5月 2016年6月 2016年7月 2016年8月 2016年9月 2016年10月 2016年11月 2016年12月 2017年1月 2017年2月

2016年2月 -2016年2月-

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	

<時間帯パターン情報>

項番	パターンID	パターン名	パターン照会	着信番号追加
1	01	平日用	パターン照会	着信番号追加
2	02	休日用	パターン照会	着信番号追加

時間帯パターンを照会する場合

1

該当の「パターン照会」ボタンをクリックします。

➡選択した時間帯パターン情報が表示されます。

待合せスケジュール情報照会業務

サービス番号 : 0120XXXXXX
契約者名 : NTTコミュニケーションズ 株式会社

<時間帯パターン情報>

待合せパターンID : 01 待合せパターン名 : 平日用

項番	削除	着信番号	待合せ契約数	待合せ時間	待合せ可能数	時間帯1 0000 ~ 0859	時間帯2 0900 ~ 1959	時間帯3 2000 ~ 2359	時間帯4	時間帯5	時間帯6	時間帯7
1	☐	03XXXXXXXX1	200	2	0	1	15	2	0	1		
2	☐	03XXXXXXXX2	5	2	0	2	5	2	0	2		

2

必要な項目を確認します。

！**ご注意** 必ずお読みください。

●時間帯パターンに設定されていない時間帯は、「21.リアルタイム待合せ数設定」が機能します。

20-3 時間帯パターンを作成する

◆次の作成例で、時間帯パターンを作成する方法について説明します。

作成例

サービス番号「0120XXXXXX」

時間帯パターン(パターンID:02、パターン名:休日用)を作成し、次のように時間帯パターンを設定します。

着信番号「03XXXXXXXX1」の設定

00:00

09:00

18:00

24:00

0回線 2分	10回線 2分	0回線 2分
-----------	------------	-----------

画面を表示するには

カスコン業務メニュー

01. 運用状況

02. スケジュール変更

05. 待合せスケジュール変更

待合せスケジュール情報変更業務

サービス番号 : 0120XXXXXX
契約者名 : NTTコミュニケーションズ株式会社

<スケジュール情報> ※曜日と祝日のスケジュールは通年の設定となります。
※曜日と祝日のスケジュールを設定する場合は右の保存ボタンを押してください。 保存

<曜日・祝日スケジュール>
祝日 日曜 月曜 火曜 水曜 木曜 金曜 土曜

<カレンダースケジュール> ※待合せスケジュールにてカレンダースケジュールを設定する場合は、ご契約回線番号すべてを設定してください。
※カレンダースケジュールを設定する場合は右の保存ボタンを押してください。 保存

2016年2月
2016年3月
2016年4月
2016年5月
2016年6月
2016年7月
2016年8月
2016年9月
2016年10月
2016年11月
2016年12月
2017年1月
2017年2月

<期間設定>
(yyyy/mm/dd)~(yyyy/mm/dd) (待合せパターンID) 保存

<時間帯パターン情報> 新規作成

項番	パターンID	パターン名	パターン変更	着信番号追加
1	01	平日用	パターン変更	着信番号追加

<時間帯パターン情報>

待合せパターンID : 02
待合せパターン名 : 休日用 保存 一覧照会

項番	開始時間	終了時間	項番	開始時間	終了時間
1	0000	0859	2	0900	1759
3	1800	2359	4		
5			6		
7			8		
9			10		

待合せスケジュール情報変更業務

サービス番号 : 0120XXXXXX
契約者名 : NTTコミュニケーションズ株式会社

<スケジュール情報> ※曜日と祝日のスケジュールは通年の設定となります。
※曜日と祝日のスケジュールを設定する場合は右の保存ボタンを押してください。 保存

<曜日・祝日スケジュール>
祝日 日曜 月曜 火曜 水曜 木曜 金曜 土曜

<カレンダースケジュール> ※待合せスケジュールにてカレンダースケジュールを設定する場合は、ご契約回線番号すべてを設定してください。
※カレンダースケジュールを設定する場合は右の保存ボタンを押してください。 保存

2016年2月
2016年3月
2016年4月
2016年5月
2016年6月
2016年7月
2016年8月
2016年9月
2016年10月
2016年11月
2016年12月
2017年1月
2017年2月

<期間設定>
(yyyy/mm/dd)~(yyyy/mm/dd) (待合せパターンID) 保存

<時間帯パターン情報> 新規作成

項番	パターンID	パターン名	パターン変更	着信番号追加
1	01	平日用	パターン変更	着信番号追加
2	02	休日用	パターン変更	着信番号追加

時間帯パターンを作成する場合

1

「新規作成」ボタンをクリックします。

→時間帯パターンの設定項目が表示されます。

2

<時間帯パターン情報>に必要な項目を入力します。(画面A)

- 「待合せパターンID」に「02」と入力します。
- 「待合せパターン名」に「休日用」と入力します。
- 項番1の「開始時間」に「0000」、「終了時間」に「0859」と入力します。
- 項番2の「開始時間」に「0900」、「終了時間」に「1759」と入力します。
- 項番3の「開始時間」に「1800」、「終了時間」に「2359」と入力します。

3

「保存」ボタンをクリックします。(画面B)

→「正常に終了しました。」メッセージが表示されます。

4

「一覧照会」ボタンをクリックします。(画面C)

5

作成した時間帯パターンの「着信番号追加」ボタンをクリックします。

→選択した時間帯パターンの設定項目が表示されます。

待合せスケジュール情報変更業務

サービス番号 : 0120XXXXXX
契約者名 : NTTコミュニケーションズ株式会社
頭だし着信番号 : 検索 次検索

ヘルプ

＜時間帯パターン情報＞ ※待合せ時間は1、2、3、4、5で入力してください。

項番	削除	着信番号	待合せ契約数	待合せ時間	時間帯1 0000 ~ 0859 待合せ可能数	時間帯2 0900 ~ 1759 待合せ可能数	時間帯3 1800 ~ 2359 待合せ可能数	時間帯4 待合せ可能数	時間帯5 待合せ可能数	時間帯6 待合せ可能数	時間帯7 待合せ可能数
1	☐	03XXXXXXX1	200	2	0	2	10	2	0	2	
2	☐	03XXXXXXX2	200	2							
3	☐	03XXXXXXX3	100	2							

便利な
使い方

- 「頭だし着信番号」に半角9～11桁を入力すると、該当の着信番号以降を表示します。

6

「検索」ボタンをクリックします。

→画面下に着信番号が表示されます。

待合せスケジュール情報変更業務

サービス番号 : 0120XXXXXX
契約者名 : NTTコミュニケーションズ 株式会社

＜時間帯パターン情報＞

項番	削除	着信番号	待合せ契約数	待合せ時間	時間帯1 0000 ~ 0859 待合せ可能数	時間帯2 0900 ~ 1759 待合せ可能数	時間帯3 1800 ~ 2359 待合せ可能数	時間帯4 待合せ可能数	時間帯5 待合せ可能数	時間帯6 待合せ可能数	時間帯7 待合せ可能数
1	☐	03XXXXXXX1	200	2	0	2	10	2	0	2	
2	☐	03XXXXXXX2	200	2							
3	☐	03XXXXXXX3	100	2							

7

着信番号「03XXXXXXXX1」に必要な項目を入力します。(画面A)

- 時間帯1の「待合せ可能数」に「0」、
「待合せ時間」に「2」と入力します。
- 時間帯2の「待合せ可能数」に
「10」、「待合せ時間」に「2」と入力
します。
- 時間帯3の「待合せ可能数」に「0」、
「待合せ時間」に「2」と入力します。

8

「保存」ボタンをクリックします。(画面B)

→「正常に終了しました。」メッセージが表示され、時間帯パターンが作成されます。

参考 50件以上の場合は、「次検索」ボタンをクリックしてください。

！ **ご注意** 必ずお読みください。

- 時間帯パターンを有効にするには、スケジュールに設定する必要があります。スケジュールの変更については、P191を参照してください。
- 時間帯パターンに設定されていない時間帯は、「21.リアルタイム待合せ数設定」が機能します。
- 時間帯パターンには、全ての着信番号を設定してください。詳細はP183を参照してください。
- 「開始時間」、「終了時間」は1分単位で設定できます。「終了時間」は、設定したい時間の1分前を設定します。例えば、正午～午後1時に設定したい場合は、「開始時間」に「1200」、「終了時間」に「1259」と設定します。

補足

- 時間帯パターンは、100個まで作成できます。
- 時間帯パターンは、1パターンにつき10時間帯まで設定できます。
- 時間帯パターンIDには、「00」～「ZZ」の数字または英大文字を入力します。ただし、すでに登録されているIDは設定できません。
- 時間帯パターン名は、全角20文字(半角40文字、ただし半角カナは設定不可)で設定します。
- 開始時間、終了時間は00:00をまたがって設定できません。
- 待合せ可能数は、ご契約時の待合せ可能数以下で設定できます。0回線に設定した場合は、話中待ち合わせは機能しません。

20-4 スケジュールを変更する

スケジュールの種類および優先順位は下記のとおりです。

優先順位1	カレンダースケジュール	1日ごとにスケジュールを設定できます。
優先順位2	祝日スケジュール	祝日を設定できます。年間を通して同じです。
優先順位3	曜日スケジュール	曜日ごとにスケジュールを設定できます。年間を通して同じです。

◆次の変更例で、スケジュールを変更する方法について説明します。

変更例

サービス番号「0120XXXXXX」

次のように<曜日・祝日スケジュール>と<カレンダースケジュール>に設定されている時間帯パターンを変更します。

曜日スケジュール	土曜、日曜の時間帯パターンID「01」を「02」に変更
祝日スケジュール	時間帯パターンID「02」を設定
カレンダースケジュール	2016年10月10日に時間帯パターンID「01」を設定

画面を表示するには

カスコン業務メニュー

01. 運用状況

02. スケジュール変更

05. 待合せスケジュール変更

待合せスケジュール情報変更業務

サービス番号 : 0120XXXXXX
契約者名 : NTTコミュニケーションズ株式会社

<スケジュール情報>

<曜日・祝日スケジュール> ※曜日と祝日のスケジュールは通年の設定となります。
 祝日 01 月曜 01 火曜 01 水曜 01 木曜 01 金曜 01 土曜 01

<カレンダースケジュール> ※待合せスケジュールにてカレンダースケジュールを設定する場合は、ご契約回線番号すべてを設定してください。
 ※カレンダースケジュールを設定する場合は右の保存ボタンを押してください。

2016年2月
2016年3月
2016年4月
2016年5月
2016年6月
2016年7月
2016年8月
2016年9月
2016年10月
2016年11月
2016年12月
2017年1月
2017年2月

<期間設定>
 (yyyy/mm/dd)~(yyyy/mm/dd) (待合せパターンID) 保存

<時間帯パターン情報> 新規作成

項番	パターンID	パターン名	パターン変更	着信番号追加
1	01	平日用	パターン変更	着信番号追加
2	02	休日用	パターン変更	着信番号追加

曜日・祝日スケジュールを変更する場合

1

<曜日・祝日スケジュール>の「土曜」と「日曜」に「02」を選択します。(画面A)

2

<曜日・祝日スケジュール>の「祝日」に「02」を選択します。(画面B)

3

「保存」ボタンをクリックします。(画面C)

→「正常に終了しました。」メッセージが表示され、<曜日・祝日スケジュール>が更新されます。

参考 <曜日・祝日スケジュール>は、年間を通して同じです。月を切り替えても変わりません。

カレンダースケジュールを変更する場合

4

「2016年10月」のボタンをクリックします。(画面A)

→2016年10月のカレンダースケジュールが表示されます。

参考 カレンダースケジュールは、当月を含め13カ月先まで設定できます。

参考 カレンダースケジュール設定のある月は、ボタンが青色で表示されます。

5

<カレンダースケジュール>の「10」日に「01」を選択します。(画面B)

6

「保存」ボタンをクリックします。(画面C)

→「正常に終了しました。」メッセージが表示され、<カレンダースケジュール>が更新されます。

待合せスケジュール情報変更業務

サービス番号 : 0120XXXXXX
契約者名 : NTTコミュニケーションズ株式会社

<スケジュール情報> ※曜日と祝日のスケジュールは通年の設定となります。
※曜日と祝日のスケジュールを設定する場合は右の保存ボタンを押してください。 保存

<曜日・祝日スケジュール>
祝日: 02 日曜: 01 月曜: 01 火曜: 01 水曜: 01 木曜: 01 金曜: 01 土曜: 02

<カレンダースケジュール> ※待合せスケジュールにてカレンダースケジュールを設定する場合は、ご契約回数番号すべてを設定してください。
※カレンダースケジュールを設定する場合は右の保存ボタンを押してください。 保存

2016年2月
2016年3月
2016年4月
2016年5月
2016年6月
2016年7月
2016年8月
2016年9月
2016年10月
2016年11月
2016年12月
2017年1月
2017年2月

2016年10月
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31

<期間設定>
(yyyy/mm/dd)~(yyyy/mm/dd) (待合せパターンID) 保存

<時間帯パターン情報> 新規作成

項番	パターンID	パターン名	パターン変更	着信番号追加
1	01	平日用	パターン変更	着信番号追加
2	02	休日用	パターン変更	着信番号追加

便利な
使い方

●<カレンダースケジュール>は、<期間設定>から期間を入力して設定することもできます。(画面D)

!! 注意 必ずお読みください。

- 「21.リアルタイム待合せ数設定」で待合せ実施を「実施無」に設定している場合、「20.待合せ設定」で設定していても、機能しません。「21.リアルタイム待合せ数設定」はP195を参照してください。
- <曜日・祝日スケジュール><カレンダースケジュール><期間設定>は、それぞれ「保存」ボタンが別になります。各設定ごとの「保存」ボタンをクリックしないと設定されません。
- <カレンダースケジュール>は、「保存」ボタンをクリックする前に表示月を切り替えると設定が反映されません。必ず1カ月単位で設定してください。
- 曜日スケジュール、祝日スケジュール、カレンダースケジュールが重複している場合は、1.カレンダースケジュール 2. 祝日スケジュール、3. 曜日スケジュールの順番で設定が優先されます。ただし、カレンダースケジュールの時間帯パターンに設定されていない着信番号は、祝日スケジュールで機能します。祝日スケジュールの時間帯パターンにも設定されていない着信番号は、曜日スケジュールで機能します。
- 祝日を設定すると、全ての祝日に反映されます。ただし、日曜日が祝日の場合、振替休日が祝日となり、日曜日は曜日スケジュールまたはカレンダースケジュールに設定されている時間帯パターンが動作します。詳細はP181「スケジュールを組み合わせる場合」を参照してください。
- 「20.待合せ設定」と「21.リアルタイム待合せ数設定」を同時間に設定した場合、待合せ可能数は少ないほうが機能します。また、待合せ時間は、「20.待合せ設定」の設定時間が機能します。

待合せスケジュール情報変更業務 戻る ヘルプ

サービス番号 : 0120XXXXXX
契約者名 : NTTコミュニケーションズ株式会社

<スケジュール情報> ※曜日と祝日のスケジュールは通年の設定となります。
※曜日と祝日のスケジュールを設定する場合は右の保存ボタンを押してください。 保存

<曜日・祝日スケジュール>
祝日 無 日曜 無 月曜 01 火曜 01 水曜 01 木曜 01 金曜 01 土曜 無

<カレンダースケジュール> ※待合せスケジュールにてカレンダースケジュールを設定する場合は、ご契約回線番号すべてを設定してください。
※カレンダースケジュールを設定する場合は右の保存ボタンを押してください。 保存

2016年2月
2016年3月
2016年4月
2016年5月
2016年6月
2016年7月
2016年8月
2016年9月
2016年10月
2016年11月
2016年12月
2017年1月
2017年2月

2016年10月

							1
2	3	4	5	6	7	8	
9	10	11	12	13	14	15	
16	17	18	19	20	21	22	
23	24	25	26	27	28	29	
30	31						

<期間設定>
(yyyy/mm/dd)~(yyyy/mm/dd) ☐ (待合せ/パターンID) 保存

<時間帯パターン情報> 新規作成

項番	パターンID	パターン名	パターン変更	着信番号追加
1	01	平日用	パターン変更	着信番号追加
2	02	休日用	パターン変更	着信番号追加

スケジュールを解除する場合

7

<曜日・祝日スケジュール>または
<カレンダースケジュール>の該当日
に「無」を選択します。

8

各設定ごとに「保存」ボタンをクリック
します。

➡「正常に終了しました。」メッセージが
表示され、スケジュールが更新されま
す。

参考 <期間設定>は期間を入力し、
「待合せパターンID」から「削除」を選
択し、「保存」ボタンをクリックします。



【ご注意】 必ずお読みください。

- 「21.リアルタイム待合せ数設定」で待合せ実施を「実施無」に設定している場合、「20.待合せ設定」で設定していても、機能しません。「21.リアルタイム待合せ数設定」はP206を参照してください。
- <曜日・祝日スケジュール><カレンダースケジュール><期間設定>は、それぞれ「保存」ボタンが別になります。各設定ごとの「保存」ボタンをクリックしないと設定されません。
- <カレンダースケジュール>は、「保存」ボタンをクリックする前に表示月を切り替えると設定が反映されません。必ず1カ月単位で設定してください。
- 曜日スケジュール、祝日スケジュール、カレンダースケジュールが重複している場合は、1.カレンダースケジュール 2. 祝日スケジュール、3. 曜日スケジュールの順番で設定が優先されます。ただし、カレンダースケジュールの時間帯パターンに設定されていない着信番号は、祝日スケジュールで機能します。祝日スケジュールの時間帯パターンにも設定されていない着信番号は、曜日スケジュールで機能します。
- 祝日を設定すると、全ての祝日に反映されます。ただし、日曜日が祝日の場合、振替休日が祝日となり、日曜日は曜日スケジュールまたはカレンダースケジュールに設定されている時間帯パターンが動作します。詳細はP181「スケジュールを組み合わせる場合」を参照してください。
- 「20.待合せ設定」と「21.リアルタイム待合せ数設定」を同時に設定した場合、待合せ可能数は少ないほうが機能します。また、待合せ時間は、「20.待合せ設定」の設定時間が機能します。

20-5 スケジュールを照会する

次の照会例で、スケジュールを照会する方法について説明します。

照会例

サービス番号「0120XXXXXX」

<曜日・祝日スケジュール>と2016年10月の<カレンダースケジュール>を照会します。

画面を表示するには

カスコン業務メニュー

01. 運用状況

01. スケジュール照会

05. 待合せスケジュール照会

待合せスケジュール情報照会業務

サービス番号 : 0120XXXXXX

契約者名 : NTTコミュニケーションズ株式会社

<曜日・祝日スケジュール> ※曜日と祝日のスケジュールは通年の設定となります。

祝日 02 日曜 02 月曜 01 火曜 01 水曜 01 木曜 01 金曜 01 土曜 02

<カレンダースケジュール>

2016年2月 2016年3月 2016年4月 2016年5月 2016年6月 2016年7月 2016年8月 2016年9月 2016年10月 2016年11月 2016年12月 2017年1月 2017年2月

過去スケジュール照会

2016年10月

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

<時間帯パターン情報>

順番	パターンID	パターン名	パターン照会	着信番号追加
1	01	平日用	パターン照会	着信番号追加
2	02	休日用	パターン照会	着信番号追加

便利な 使い方

- <時間帯パターン情報>の「パターン照会」ボタンをクリックすると、選択した時間帯パターンの設定内容が表示されます。
- <曜日・祝日スケジュール>の曜日・祝日や<カレンダースケジュール>の日をクリックすると、設定されている時間帯パターンの設定内容が表示されます。

1

<スケジュール情報>から「2016年10月」のボタンをクリックします。
(画面A)

→2016年10月のカレンダースケジュールが表示されます。

参考 カレンダースケジュール設定のある月は、ボタンが青色で表示されます。

2

必要な項目を確認します。

<曜日スケジュール>

曜日ごとに設定されている「時間帯パターンID」が表示されます。(画面B)

<祝日スケジュール>

祝日に設定されている「時間帯パターンID」が表示されます。(画面C)

<カレンダースケジュール>

日ごとに設定されている「時間帯パターンID」が表示されます。(画面D)

参考 <曜日・祝日スケジュール>は、年間を通して同じです。月を切り替えても変わりません。



注意 必ずお読みください。

- 「21.リアルタイム待合せ数設定」で待合せ実施を「実施無」に設定している場合、「20.待合せ設定」で設定していても、機能しません。「21.リアルタイム待合せ数設定」はP195を参照してください。
- <曜日・祝日スケジュール><カレンダースケジュール><期間設定>は、それぞれ「保存」ボタンが別になります。各設定ごとの「保存」ボタンをクリックしないと設定されません。
- <カレンダースケジュール>は、「保存」ボタンをクリックする前に表示月を切り替えると設定が反映されません。必ず1カ月単位で設定してください。
- 曜日スケジュール、祝日スケジュール、カレンダースケジュールが重複している場合は、1.カレンダースケジュール 2.祝日スケジュール、3.曜日スケジュールの順番で設定が優先されます。ただし、カレンダースケジュールの時間帯パターンに設定されていない着信番号は、祝日スケジュールで機能します。祝日スケジュールの時間帯パターンにも設定されていない着信番号は、曜日スケジュールで機能します。
- 祝日を設定すると、全ての祝日に反映されます。ただし、日曜日が祝日の場合、振替休日が祝日となり、日曜日は曜日スケジュールまたはカレンダースケジュールに設定されている時間帯パターンが動作します。詳細はP181「スケジュールを組み合わせる場合」を参照してください。
- 「20.待合せ設定」と「21.リアルタイム待合せ数設定」を同時に設定した場合、待合せ可能数は少ないほうが機能します。また、待合せ時間は、「20.待合せ設定」の設定時間が機能します。